

単元名 組み立てを考えて、ほうこくする文章を書こう

配当時間 12時間

- 単元の目標 (1) 改行の仕方や句読点の使い方を理解して文や文章の中で使うとともに、比較や分類のしかた、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方を理解し使うことができる。
 (2) 伝えたいことを明確にし、内容のまとめで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。
 (3) 内容の中心が明確になるよう、書く工夫をして構成を考え、調べたことを報告する文章を書こうとする。

標準的な展開例

03010118_001

【教材名】仕事のくふう、見つけたよ/符号など (上 P.92～P.97)

【準備等】知多の友、仕事について書かれた本、報告清書用紙

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学習の見通しをもつ。 ★組み立てを考えて、報告する文章を書こう。 ○学習計画を立てる。</p> <p>○身の回りの仕事について話し合う。</p> <p>○自分が調べたい仕事を決める。</p> <p>2～4 仕事について調べる。 ★仕事についてくわしく調べよう。 ○本などで確かめ、知りたいことを明確にする。</p> <p>○地域の店舗や施設などを訪ね、インタビューをしたり、見学をしたりしてメモをする。</p> <p>○見つけた工夫の中から、友達に伝えたいことを選ぶ。</p> <p>5～6 報告文の組み立てを確かめる。 ★報告する文章の組み立てを確かめよう。 ○教科書(P.94)を読み、報告する文章の組み立てを確かめる。 ・調べたきっかけや理由 ・調べ方 ・調べて分かったこと ・まとめ ○事柄ごとに下書きをする。</p> <p>7～10 報告文を書く。 ★報告する文章を書こう。 ○符号の練習をする。</p> <p>○下書きを読み返したり、友達と話し合ったりして、文章の間違いを正したり書き直したりする。 ○下書きをもとに報告書を書く。</p> <p>11～12 報告文を読み合い、学習を振り返る。 ★読み合って、感想を伝えよう。 ○友達と報告書を読み合い、感想を伝え合う。</p> <p>○「ふりかえろう」「たいせつ」を読んで、学習を振り返る。</p>	<p>・本単元は「知多の友」に掲載されているので十分に活用したい。</p> <p>・知多の友(P.12)の学習の手順を読み、見通しをもたせる。</p> <p>・知多の友(P.13)を活用する。</p> <p>・できるだけたくさんの仕事を書き出したり発表させたりして、その中から興味があるものを選ぶようにする。</p> <p>・仕事に関する本を用意し、大まかな内容を調べられるようにしておく。図書館司書の協力を得られるとよい。</p> <p>・知多の友(P.14)を活用する。</p> <p>・店舗や施設に見学に行く場合は、事前に了解を得ておく。</p> <p>【評】集めた材料から友達に伝えたいことを選ぶ活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・知多の友(P.15)に、組み立てのメモを書き込ませる。</p> <p>・知多の友(P.16～17)を活用する。</p> <p>・伝えたいことを内容ごとにまとまりを分けて整理させる。</p> <p>【評】下書きをする活動を通して、書く内容の中心が明確になるように工夫する「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・教科書(P.97)を読み、句読点の使い方に注意させる。</p> <p>・知多の友(P.18)を活用する。</p> <p>・教科書(P.94)を見て、気を付けることを確認させる。</p> <p>・報告書の用紙は、横書きのものを用意する。</p> <p>【評】報告書を書く活動を通して、改行の仕方や句読点の使い方を理解して適切に使う「知識・技能」を評価する。</p> <p>・報告書の構成や調べた内容についても、感想を言えるようにするとよい。</p> <p>・知多の友(P.19)を活用する。</p>

【 備 考 】